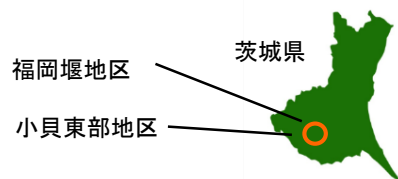


【工夫のポイント】

- 不等沈下により機能が低下した用水施設を改修することにより、用水不足が解消し、**農業生産性向上**及び**農家所得の向上**に寄与。
- 排水施設の機能を回復することにより、**湛水被害を未然に防止**。
- 湛水被害の減少により、周辺地域における生活の安全性が確保。地域住民の防災意識が向上し、**住民参加による用排水施設の維持活動を実施**。

【取組地域の概要】

- 位置
茨城県つくばみらい市、取手市、常総市



- 関係土地改良区
福岡堰土地改良区



- 主要作物
・水稻、小麦、大豆

- 主要施設
・用水路 41.4km
・排水路 28.9km

(受益面積2,995ha)

- 主な支援施策
・県営地盤沈下対策事業(H元～)
・県営農業水利事業(S38～S48)
・県営ほ場整備事業(S40～S52)

基盤

安定した農業用水の確保 農地や農業施設の湛水被害を未然に防止

- 用水路の改修により、安定した用水量の確保が可能に。
- 排水路の改修により、流下能力が回復し湛水被害を未然に防止。



整備後の用水路

整備後の排水路

用排水路の改修

福岡堰地区
(H元年～R6年)
小貝東部地区
(H14年～)

【整備前】

- 用水路では、地盤沈下による中だるみや溢水、目地の破損やずれによる漏水など、用水機能の低下により、かんがい期の用水不足が生じていた。
- 排水路では、地盤沈下による流下能力の低下、水路からの溢水、湛水被害が発生していた。



沈下した用水路



農地の湛水被害

生産現場

安定的な農業経営の確保(生産性の向上)

- 用水量の確保により、作物の収量及び品質が向上。
- 排水性の向上により、農作業の効率化、安全性が向上。



水稻の作付状況

地域の取組

安全性の向上及び防災意識の向上 多面的機能の維持活動

- 集落における湛水被害が減少し、安心して生活することが可能に。
- 多面的機能支払交付金を利用し、住民参加による用排水施設及び農地の維持管理を実施。



集落内の排水路



地域での取り組み

農業生産性の回復による経済効果

- 用水機能の回復により、**干害を防止**
- 用水機能の維持により、**作物生産を維持**

用水機能の能力回復による効果

【整備なし】

生産額3.3億円

【整備あり】

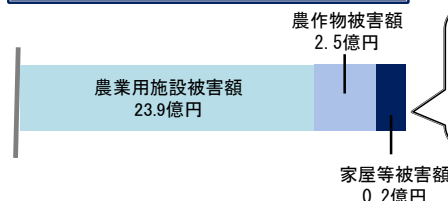
生産額16.0億円

機能回復により
約12.7億円の
効果

湛水被害の未然防止による経済効果

- 排水機能等の回復により、**湛水被害を軽減**

湛水した場合の想定被害軽減額



約26.6億円の
想定被害を
未然に防止